



# 東埼玉テクノポリス

## Now

2023年

1

月号

東埼玉テクノポリス協同組合 広報

発行責任者 和 佐 見 勝  
編集責任者 上 田 昭 彦



# 賀 正

### 年頭へ挨拶

東埼玉テクノポリス協同組合  
理事長 和佐見 勝



新年あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。日頃より当協同組合に対するご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当組合は昨年、工業団地開設25年・協同組合創立20年を迎えました。9月に松伏町田園ホールエロラで「記念式典・永年勤続者表彰式」を、その後交歓行事として「よしもと爆笑ステージ」や「松伏高校合唱部・吹奏楽部演奏会」を開催いたしました。新型コロナウイルスであり感染予防のため入場人数制限をさせて頂きましたが、大野元裕埼玉県知事、三ツ林裕巳衆議院議員・葛西用水路土地改良区理事長、小谷野埼玉県中小企業団体

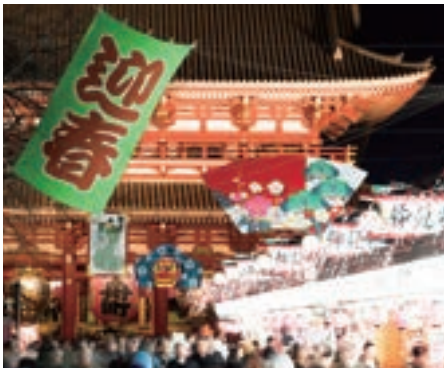
中央会会長、中原恵人吉川市長、鈴木勝松伏町長はじめ多くのご来賓の方々並びに組合企業の皆様方にご出席戴き盛況に執り行うことができました。誠にありがとうございました。これも偏に皆様のお力添えがあつてこそのことと感謝申し上げます。本年も組合活動に引き続き変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

さて、昨年末に今年の字に「戦」が選ばれ、京都市清水寺で発表されました。「戦」は2回目です。アメリカで大規模テロ事件があつた2001年にも選ばれています。2月にロシアがウクライナに侵攻し多くの人が戦争について考えたことが主な理由でした。7月には安倍晋三元首相が選挙応援中に銃撃死する大変ショッキングな大事件が発生しました。6月には円安が24年前の1ドル135円台前半に達しその後も加速、10月には1ドル151円台まで下落しています。侵攻による世界的なエネルギー・資材の需給ひっ迫や日米金利差拡大での円安進行で輸入物価上昇に拍車を

かけて、毎日の生活の中でも戦っていると感じる人も多いと思います。

新型コロナウイルス禍も3年目を迎え、抗原検査キットの普及などで徐々に共生しながら外出をする生活に移行しつつあります。現在の第8波(オミクロン変異株と亜種)は感染力が強くなり、10月28日に国内新規感染者数ピーク57万人余を計測しました。これは世界全体の新規感染者数101万人の半分強(データ…CDC/WHO/JHU等)にあたりました。12月11日現在の累計で米国(総人口33,100万人)は感染者9,940万人(人口比3人に1人)・死亡者108万人(感染者数比1.1%)、日本(総人口12,650万人)は感染者2,560万人(人口比5人に1人)・死亡者5万人余(感染者数比0.2%)となっており、日本は感染と予防接種による集団免疫も欧米先進国並みに進む一方、死亡率は米国の5分の1未満であり医療関係従事者の大変な努力が伺い知れるところです。

新規感染者数が減少しつつあるようですが、インフルエンザ流行も懸念される現状にあり油断大敵です。組合では昨年5月に新型コロナウイルスワクチン職域接種(3回目500名余、会場・旭地区センター)を実施し、11月にはインフルエンザ予防接種(330名余、組合負担で補助金拠出)を同会場で実施しています。一昨年度からの組合主催のワクチン接種者累計は2,700名余に達しています。健康第一ですから自分自身はもちろん身近な家族や仲間のために、皆様にはワクチン接種を今後とも積極的に行うようお願いいたします。今年は安心して生活できる年になることを願ってやみません。



さて当組合における活動は、新型コロナウイルス感染症拡大を受け大幅に縮小せざるを得ない状況となっております。5月の総会は昨年同様に理事全員出席で「総会」として開催し、昨年度決算および本年度予算の承認等を行いました。6月には屋外スポーツでもありソフトボール大会を3年ぶりに開催し、11月に理事長杯ゴルフ大会を開催いたしました。但し室内で行うボウリング大会等は中止とされています。本年も残念ながら新春賀詞交歓会・講演会は中止とさせていただきます。

毎月の定例理事会には、吉川市と松伏町から商工担当部署の役職者に出席頂いており情報交換と意見具申を行っております。埼玉県の総人口移動(転出者数と転入者数合計)のうち約40%が東京都間での移動であるそうです。概ね「暮らしやすさ」を求め転入する子育て世代、「就職」を機に転出する若者世代の動きですが、子育て世代にとっての「暮らしやすさ」は生活の利便性や住環境の良さに次いで、働きやすい地域づくりが欠

かせないと考えられます。企業にとつて従業員確保は大きな経営課題であり近年重要度を増しています。当組合は事業発展と就労機会の向上へ工業団地拡張と道路網整備を長年の要望としていきます。子育てと仕事の両面が促進される職住接近の取組みが求められており、地域行政や政策は民間にできない環境整備に一層の注力を願いたいところです。組合では、組合員相互のコミュニケーション活性化と非接触・リモートワークに対応すべく、会議室にWeb会議用システムを設置しております。組合員企業の皆様には大いに活用頂ければと存じます。また行政関連団体が主催する技能取得に係る研修受講に対する補助金交付を行っております。対象となる研修再開の折には補助金交付を引き続き実施して参りますので、ぜひご活用頂きたいと存じます。

令和5年は「卯年」です。兎のように普段は落ち着いたように見えても、動くときは俊敏に一目散に向かって進むという状況の見極めや判断力をもって物事に

に当たりたいものです。我々企業経営者は外的要因に伴う経営環境の変化に柔軟に対応し、企業価値創造と共に雇用を維持創出して、地域経済発展や社会貢献に尽力して参りました。これからもこの出会いを御縁に共助・相互研鑽の精神で協力して取り組んで参りましょう。新しい年が組合員企業経営者並びに従業員ご家族皆様にとつて、より良き年になるよう心より祈念致しまして、私からの年頭挨拶とさせていただきます。



東埼玉テクノポリス協同組合

青年部 部長 近藤 旭  
(株式会社マルシン 代表取締役)



新年明けましておめでとうございませう。皆様方におかれましては健やかに新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

もう二年以上続く新型コロナウイルス感染症との戦いは、様々な変異でそのたびに対応に苦慮するものの、徐々にウイルスの弱毒化が進み、感染者数は増えるものの、死亡数がまだ低位に抑えられていることもあり、様々な行動制限が緩和され、少し光明が差し始めた感があります。しかしながら後遺症に苦しんでいる方や医療体制のひっ迫など、まだまだ耐え忍ぶ日々が続くそうで非常に歯がゆい新年のスタートとなります。うです。

そんななか、昨年度一番衝撃的なニュースと言えはやはり安倍晋三元首相の銃殺事件ではなかったか、と考えます。彼の政治実績に対する賛否両論は様々あり、ここではその議論は避けませんが、やはり痛ましい事件だったことには変わりありません。宗教の問題など、わが国には目を背けてきた非常に暗い影があるのだな、と実感した年でした。故人の犠牲や宗教二世の苦しみを無駄にしない為にも、可決された救済法案が少しでも世の中の役に立つことを望みます。また世界に目を向けてみると、二月に勃発したロシアとウクライナの戦争もまた、日本や世界を震撼させました。コロナで弊害した世界経済に追い打ちを掛けるような事態に陥っており、今後もこれらに端を欲した原油高・材料高の傾向は中々収束せず、企業業績や家計への圧迫など、我々ではどうにもコントロールできない出来事に正直何をすべきなのか頭を悩ませる一年でもありましたし、来年以降更なる試練が待ち望んでいると言われる為、戦々恐々としています。



また中国のコロナや外交問題も非常にクローズアップされた一年でした。ウイグル族の人権問題だけでなく、香港や台湾への強硬な姿勢は世界経済に三重・四重の負荷を掛けています。日本企業も中国での活動からのリスク回避に動いており、政治においても経済においても、日本は大きな転換点を迎えていると感じます。

そんな中に誕生した岸田内閣はご祝儀相場の高支持率から一転、コロナや前述の宗教問題への対応、そして度重なる任命した閣僚の辞任などにより、支持率が低迷しています。ガソリンや電気代などの補助金政策は一体誰の為に行われていることだろう、と疑問を感じません。このドンドンの状態から這い上がるには、政治も企業も国民も一致団結なくてはならないのに、この国はどうなってしまうのか、一国民として非常に危惧を感じています。

ただ毎年こんな暗いニュースの中で、一筋の明かりを見せてくれるのはやはりスポーツの世界ですね。メジャーリーグの大谷翔平は二年連続のMVPこそならなかったものの、昨年以上のパフォーマンスは十分賞賛に値しますし、冬季オリンピックでも日本選手団は多くのメダルをもたらせてくれました。サッカーワールドカップ日本代表は日本人はまだまだ世界に負けてないぞ、ということをお我々に思い出させてくれました。そして試合後のロッカーのゴミ拾いや選手のロッカーのゴミの掃除などは世界で賞賛されました。やはりこんな時に日本人で良かった、と感じます。まだまだ日本も捨てたものではありません。

さて、我々青年部会の活動は今年は一進一退な活動だったな、と総括しています。屋外で行ったソフトボール・ゴルフイベント及び三年ぶりの救命講習は何とか開催できましたが、その他イベントは難しい運営を余儀なくされました。しかし九月に何とか組合創立二〇周年工業団地開設二十五周年式典を開催できたことは、万感の思いでした。吉本芸人や多くの来賓方、そして松伏高校の生徒たちがこの祝いの席を盛り上げてくれたこと、この場をお借りして感謝申し上げます。昨年も周年行事他、様々な場面で多くの方に助けられました。その御恩を組合や青年部会、地域にも生かしていきたいと思えます。皆様方からは引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

## 「松伏町子育て応援・ フードパントリーまつぶし」に 食料支援を行いました

12月2日(金)松伏町「ふれあいセンターかがやき」にて社会福祉協議会会長 鈴木松伏町長、松伏町子育て応援・フードパントリーまつぶし里見代表に対し、大原副理事長より昨年に続き、地元の方々への支援として本年も子育て中の生活困窮世帯に対しカップ麺とレトルトカレーを寄贈いたしました。



左から 鈴木松伏町長、里見代表、大原副理事長

## インフルエンザ 予防接種実施

11月22日(火)旭地区センター2階研修室にて、20社 328名の方に接種を受けていただきました。  
今シーズンは、引き続き新型コロナウイルスの感染とインフルエンザ流行という2つの感染拡大の予測もありますので、昨年(211名接種)を上回る接種ができました。



# 第13回理事長杯ゴルフ大会

## 8社、33名参加

本年も新型コロナウイルス感染について十分な注意をしつつ実施しました。

個人戦  
優勝

理事長杯(個人戦)  
中村秀輝さん(吉野電化工業)  
※新ペリア方式 グロス91 ネット71.8

団体戦  
優勝

団体戦(企業対抗戦)  
サイゼリヤチーム  
(坂本さん・小幡さん・伊藤さん)

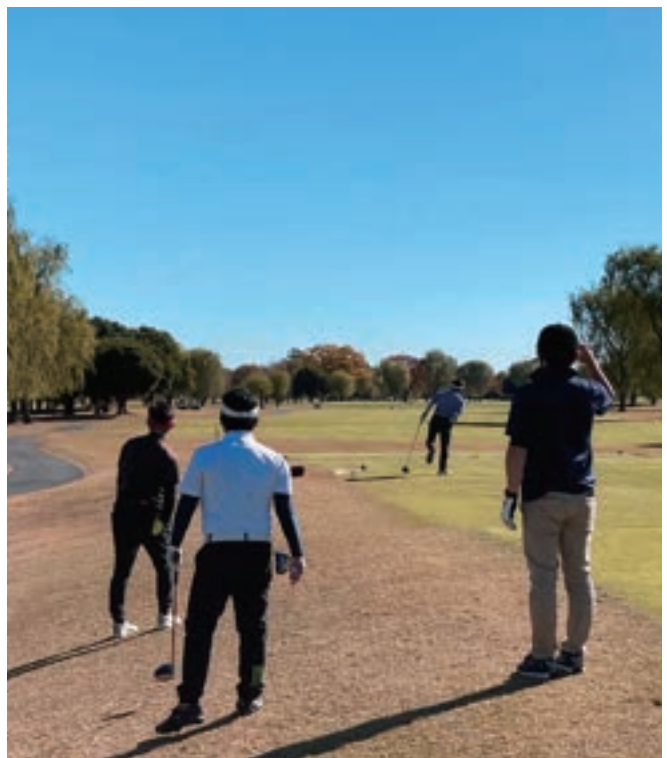


### ●団体戦

敬称略	トータル
優勝 サイゼリヤ 坂本登 小幡佳則 伊藤保雄	276
準優勝 丸和運輸機関 根津圭太 清水秀将 牛崎雅史	291
3位 オーム電機 木皿孝則 小川学 金澤翔太	302

### ●理事長杯(個人戦)

敬称略	OUT	IN	グロス	HDCP	NET
優勝 中村秀輝 (吉野電化工業)	43	48	91	19.2	71.8
準優勝 榎本悠樹 (オーム電機)	55	51	106	32.4	73.6
3位 南野政幸 (補助ジステックス)	59	63	122	48.0	74.0
4位 伊藤保雄 (サイゼリヤ)	47	53	100	25.2	74.8
5位 坂本登 (サイゼリヤ)	44	42	86	10.8	75.2
ベスグロ 坂本登 (サイゼリヤ)	44	42	86		
根津圭太 (丸和運輸機関)	45	41	86		



東埼玉テクノポリス協同組合 青年部 主催  
第15回 バドミントン大会のご案内

◆日時 **1月22日(日)** 9:00 集合(9:30試合開始)

◆会場 **旭地区センター体育館**  
埼玉県吉川市旭6-4



◆会費 **1組 1,000円**  
当日、会場にて受け付けます。

◆募集対象 **ダブルスのみ(男女混合ペア可)**  
※シングルスは実施しません。なお、ペアが組めない方も単独でお申し込みいただけます。事務局にて調整致します。  
当日はリーグ戦の後、休憩を挟み順位ごとのトーナメントを各コートで行います。

◆申し込み **1/10(火)** までにFAXまたはメールでお申し込みください。  
東埼玉テクノポリス協同組合 青年部 寺門宛  
FAX:048-991-0883 MAIL:y-terakado@momotaro.co.jp

◆持ち物 ラケット、体育館シューズご持参ください。

◆Withコロナでの開催となる為、注意事項をしっかりとご確認ください。

●会場に駐車場はございますが、他利用者もおりますのでなるべく各社乗り合わせで来ていただくようお願いします。



2020.1

